



災害に備える

～自分の命は自分で守るために～

近年、台風や大雨による自然災害が全国各地で発生しており、令和2年7月豪雨においては九州各地で大きな被害が発生しました。これから台風が襲来する季節。災害を未然に防ぐ「防災」の備えについて考えてみましょう。

「大きな災害が毎年どこかで起こる」「次は自分の地域にも大きな災害が起きるかもしれない」と自分事として対策を立てていただき、お住まいの地域の災害リスクを調査し、いざという時にどのような方法で情報を入手し、どういった行動とるのが最善なのかを普段から意識し、地域の方やお友達同士で情報交換などして、日頃から対策を立てて災害に備えておくことが最も大事なことです。大雨が予想されるときは、大隅河川国道事務所や気象台、また自治体からの防災情報に十分気をつけて下さい。

伝えたい、知ってほしい。防・災・情・報

川の防災情報	お近くの地域の「雨の状況」、「川の水位の危険度」「洪水に関する予警報」、「川のカメラ画像」などの情報をいつでも調べることができます。 https://www.river.go.jp/index	
地デジのデータ放送	河川水位・雨量の状況がテレビで確認できます。 リモコンの「dボタン」→「河川水位・雨量」	
河川情報アラームメール	九州地方の雨量・水位情報を携帯メールでお知らせします。（ご登録は表記のアドレスに空メールを送ってください） qsr-kasenalarm-entry@kp.mlit.go.jp	
YouTubeによる河川ライブ映像配信	大雨によるリアルな河川の増水状況を見ることができます。 http://www.qsr.mlit.go.jp/useful/kasen_youtube.html	
重ねるハザードマップ	洪水、土砂災害、高潮、津波のリスク情報、道路防災情報を地図や写真に重ねて表示 https://disaportal.gsi.go.jp/index.html	

あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」

これまで、国土交通省や県の河川管理者が中心となって治水を進めてきましたが、これからは河川管理者だけではなく「流域のあらゆる関係者が協力して水害を減らそう！」という新しい治水の取り組みが必要とされています。これが「流域治水」です。

近年多発している甚大な水害に備え、肝属川流域のあらゆる関係機関が協働で治水対策を行うための協議会が令和2年8月に発足。翌年3月には「肝属川水系流域治水プロジェクト」が取りまとめられました。

FMかのや ラジオ放送中

ぜひ聞いてみて下さい。



FMかのやの15番組「自然災害に学ぶ～私たちの取り組み～」が、かのやコミュニティ放送（FM77.2）で放送中です。流域治水やご自身の命を守るためにできることについて、こちらでも情報をご紹介します。

今後の放送予定

日時	曜日	放送時間
8月5日	金	19:00～19:15
8月18日	木	13:00～13:15
8月23日	火	13:20～13:35
9月5日	月	11:45～12:00
9月14日	水	15:07～15:22

鹿屋小学校で出前講座を実施しました☆☆

6月14日に鹿屋小学校4年生87名のみなさんと川の基礎知識や防災、鹿屋分水路等の治水事業や肝属川の自然環境、水質について学習しました。



肝属川の水やしょうゆ入りの水等を使った簡単な水質測定実験では、選んだ水の状態をグループのみんなで比べ合って楽しそうに学んでいました。



排水ポンプ(可搬型)の設置訓練

① 排水ポンプ・排水ホース・ケーブル接続

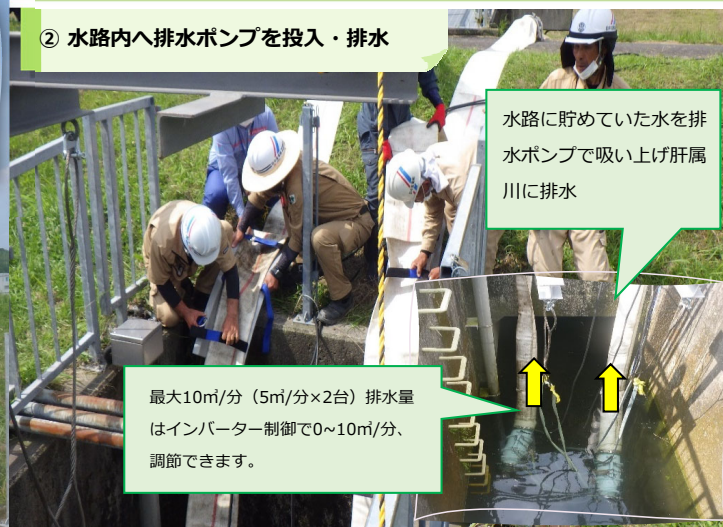


約35kg

排水ポンプに排水
ホースを接続

発電機・操作盤への
ケーブル接続

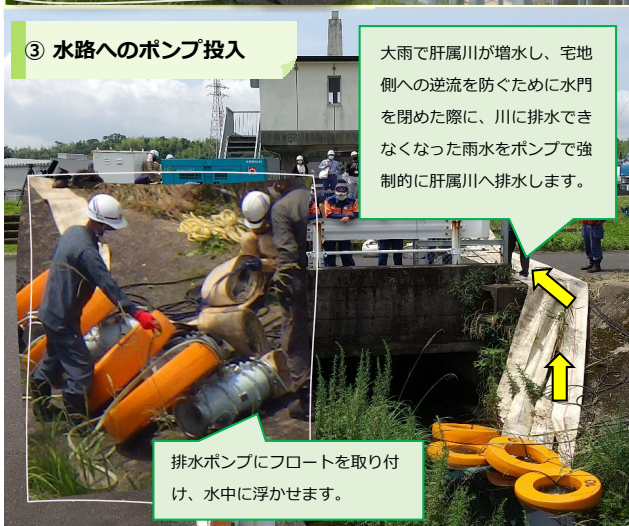
② 水路内へ排水ポンプを投入・排水



水路に貯めていた水を排
水ポンプで吸い上げ肝属
川に排水

最大10m³/分 (5m³/分×2台) 排水量
はインバーター制御で0~10m³/分、
調節できます。

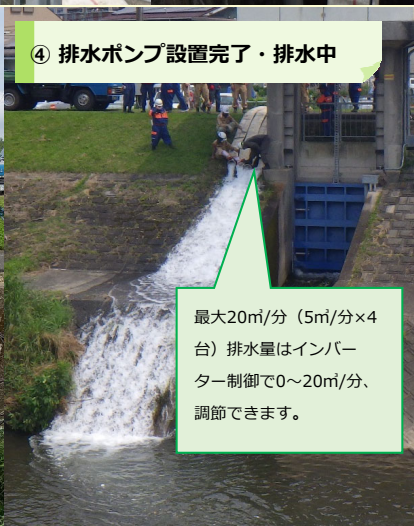
③ 水路へのポンプ投入



大雨で肝属川が増水し、宅地
側への逆流を防ぐために水門
を閉めた際に、川に排水でき
なくなった雨水をポンプで強
制的に肝属川へ排水します。

排水ポンプにフロートを取り付
け、水中に浮かせます。

④ 排水ポンプ設置完了・排水中



最大20m³/分 (5m³/分×4
台) 排水量はインバー
ター制御で0~20m³/分、
調節できます。

6月8日に令和2年7月豪雨で被害が相次いだ鹿
屋市新川地区の肝属川流域で浸水対策として、
排水ポンプ(可搬型)の設置訓練を行いました。
国土交通省では、浸水に備えた訓練を毎年この
時期に行っており、ポンプ操作を担う災害時協
定業者の皆様が大雨によって雨水が
たまったという想定の水路から
水を吸い上げていき、その後、
肝属川本流へ排水していき作業の
手順を確かめました。



◎河川巡視 不法投棄情報

・河川パトロールの情報とお願い

週2回実施している河川パトロールで回収された不法投棄は、令和2年度73件、令和3
年度87件ありました。

特に家庭ごみ(弁当ガラ、空き缶、ペットボトル等)が多く、大隅河川国道事務所に
においても抑制看板等の設置を行っています。

令和2年度	
ゴミの種類	件数
家庭ごみ	45
粗大ごみ	13
家電ごみ	2
農業廃棄ごみ	1
産業廃棄ごみ	11
漂着ごみ	1
合計	73件

令和3年度	
ゴミの種類	件数
家庭ごみ	57
粗大ごみ	18
家電ごみ	3
農業廃棄ごみ	4
産業廃棄ごみ	0
漂着ごみ	5
合計	87件



河川利用者にお願ひ!

散歩中、サイクリング中に不法投
棄を見かけたら、情報提供をお願
い致します。

連絡先

・大隅河川国道事務所
河川管理課 0994-65-2996
高山出張所 0994-65-2415
鹿屋出張所 0994-65-2546

河川区域内に設置してあるゴミ
抑制看板

不法投棄は重大な犯罪です。
不法投棄は処罰されます。

・5年以下の懲役又は
・1,000万円以下の罰金

大隅河川国道事務所のホームページは
こちら防災情報など役立つ情報が満載です。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



ツイッターフォローお願いします!

大隅河川国道事務所 Twitter

検索

検索したら出てきます!たくさん情報ツイートしています!

※肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ...
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1
大隅河川国道事務所 調査第一課
tel:0994-65-2541 fax:0994-65-9630